

平成 25 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 濱田 矩男
(コード番号 8129 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 コーポレート・コミュニケーション室長
兼 経営企画室長 加藤 勝哉
(電話 03-5259-9520)

平成 26 年 3 月期第 1 四半期業績結果について

当第 1 四半期の医療用医薬品市場は、継続的な薬剤費抑制政策の影響はあるものの、高齢化の進展、新薬やオーファンドラッグ等の販売のプラス要因もあり、緩やかながら安定成長を続け、前期比 1.5% (クレコンリサーチ&コンサルティング株式会社推計) の伸長となりました。このような状況のもと当社グループは適正利益の確保を大前提に、当社独自の顧客支援システムを競争優位として提案型の営業活動を展開すると共に、未妥結・仮納入、総価取引、薬価差問題等の流通課題の改善に取り組みました。

医薬品卸売事業においては市場の拡大が期待される新製品の販売とフィービジネスの拡大、調剤薬局事業においては業容の拡大と経営の効率化、高付加価値化、またグループ全体においては経費削減に注力いたしました。

その結果、当第 1 四半期の連結売上高は、289,328 百万円 (前年同期比 4.2%増) となり、今年度上期計画に対し進捗率 50.2%と 50%を超えることができました。営業利益は 2,437 百万円 (前年同期比 12.0%増) と、上期計画進捗率では 46.9%、経常利益は 4,211 百万円 (前年同期比 9.9%増)、上期計画進捗率では 52.0%となりました。四半期純利益は 2,626 百万円 (前年同期比 8.9%増)、上期計画進捗率では 55.9%となりました。これにより、平成 25 年 6 月 20 日に発表いたしました中期経営計画「全ては健康を願う人々のために 14-16」の達成に向けて、順調なスタートとなりました。

なお、従来「営業外費用」の区分に表示しておりました「仮払消費税の未控除損失 (控除対象外消費税等)」につきましては、当第 1 四半期連結会計期間より「販売費及び一般管理費」の区分に表示する方法に変更いたしました。そのため、前年同期比較にあたっては、前年同期数値について組替え後の数値に基づき算出しております。

1. 平成26年3月期第1四半期業績（連結）

(1)前年同期間比

単位：百万円、%

連結	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第1四半期	289,328	2,437	4,211	2,626
前第1四半期	277,545	2,176	3,830	2,411
前年同期比増減額	11,782	261	380	214
前年同期比（%）	104.2	112.0	109.9	108.9

(2) 第2四半期累計業績予想比

単位：百万円、%

連結	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第1四半期	289,328	2,437	4,211	2,626
第2四半期累計業績予想	576,000	5,200	8,100	4,700
進捗率（%）	50.2	46.9	52.0	55.9

2. 平成26年3月期業績予想について

業績予想については、第2四半期累計期間・通期とも平成25年5月10日発表計数に変更はありません。

以 上